

資料3-3 共通研究施設等

資料3-3-1 海洋観測機器棟

海洋観測機器棟には、研究航海で使用する観測機器や資材を収納する倉庫（吹き抜けで大型観測機器を収納）、研究航海で採集したサンプルを保管する資料保管庫、さらに観測機器の調整や修理、製作を行う整備・工作施設が設けられている。

施設屋外にはコンテナラボ、いざなぎ（曳航式サイドスキャンソナー）の架台、ウインチ架台、NSS（自航式サンプル採取システム）ケーブルウインチなど、大型機器が置かれている。

海洋観測機器棟の南東側は吹き抜けになっており、採水装置架台、ピストンコアラ、マルチプルコアラ、係留作業用可搬型ウインチ、いざなぎ、NSS等の大型観測機器が格納されている。これら大型観測機器の搬出搬入作業のために2.8トンの天井クレーンが装備されている。

2階に設けられた資料保管庫(1)は主にネット等で採集された生物サンプルが保管され、資料保管庫(2)にはドレッジやコアラで採集された鉱物サンプルが保管されている。

1階の機器調整室はCTDセンサーや塩分計等精密機器の調整および研究航海で採集した海水の塩分計測等を行っている。また、器具洗浄室では航海で使用するサンプル瓶の洗浄を行っている。

整備室および工作室には旋盤やボール盤が備えられ、研究支援推進員(3名)が観測機器の修理や製作作業に従事している。また、研究支援推進員の協力のもと、教職員や大学院生が観測機器の製作作業に従事することもある。なお、重量物のプラットフォームへの移動を容易にするため、整備室には1トンの天井クレーンが設けられている。

資料3-3-2 図書室

大気海洋研究所での研究・教育活動を支援するため、関連図書・雑誌などを収集・保存し、利用に供している。

蔵書資料の目録情報は、オンライン蔵書目録を通じて公開し、学内だけでなく他大学や研究機関へも複写や貸出のサービスを提供している。

特色ある蔵書として、三井海洋生物学研究所の旧蔵書の中核とする海洋探査報告のコレクション（Expedition）がある。また、全国の水産研究所・水産試験所等の資料も充実している。

蔵書数 61,596冊（和図書22,937冊、洋図書38,659冊）
継続購入雑誌 182種（和雑誌25種、洋雑誌157種）
（2012年3月31日現在）

資料3-3-3 共通施設

■大気海洋研究棟

・講堂、ホワイエ

講堂は、舞台、スクリーン、プロジェクタ、照明、音響、遠隔会議システム等の設備を備え、シンポジウムや講演会などに利用されている。座席数142。講堂入り口にあるホワイエでは簡単

な飲食が可能で、懇親会、またシンポジウム・会議の休憩時間の歓談の場となっている。

・会議室

スクリーンとプロジェクタを備え、講演会や会議等に利用されている。収容人数60名。

・講義室1、講義室2

スクリーンとプロジェクタを備え、講義やセミナーなどに利用されている。収容人数は講義室1は36名、講義室2は52名。なお、講義室2は仕切りを開けることによって隣室と連結して使用することが可能である。

・セミナー室

スクリーンとホワイトボードを備えた、講義室よりも一回り小さな部屋で、セミナーや打ち合わせ等に利用されている。収容人数はそれぞれ16～18名。3階以上の各階に1室ずつ設けられている。

・ラウンジ

3～7階のセミナー室に隣接して設けられたスペースで、テーブルと椅子が設置され、談話などに随時利用できる。また、これを通じて各階のバルコニー、テラスに出ることができる。

・バルコニー、テラス

柏キャンパス全体を見渡しながら休憩できるスペース。テーブルとベンチを備え、簡単な飲食が可能である。

・エントランスホール

玄関を入ってすぐ、1階から7階までの吹き抜けのあるスペース。懇親会など各種イベントに利用されている。テーブルと椅子・ベンチが設置され、待ち合わせなどにも利用できる。

・男子休憩室、女子休憩室

休憩・仮眠に利用できる。

・組合室

組合の会議などに利用できる。

・客員教員室

客員教員が研究室として使用できる。

■総合研究棟

・リフレッシュコーナー

総合研究棟南棟の2、3階に2カ所ずつ設けられている共有スペースである。電磁調理器があり、簡単な調理ができる。2階のリフレッシュコーナーには冷蔵庫・電気ポット・電子レンジ・調理器具なども置かれ、自由に使用することができる。研究の合い間にお茶を飲みながら議論や情報交換をするスペースとしても活

用されている。

・地下倉庫

総合研究棟北棟地階にあるスペースで、博士論文、気候系で発行した資料・印刷物、一部の製本化された蔵書や気候系創立当初のアルバムなどが保管されている。廃棄備品などの一時保管場所としても活用されている。

・気候展示室

総合研究棟北棟1階にある、気候系研究に関するパネルなどの展示スペースである。オープンキャンパスや懇親会などの行事にも利用されている。

・談話室

総合研究棟南棟2階に設けられた和室で、打ち合わせや休憩に利用することができる。非常時に宿泊できるように寝具も常備されている。

・気候図書室

総合研究棟北棟2階にあり、学術雑誌・文献等を所蔵している。

蔵書には、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告書も含まれている。専門スタッフによって管理されており、定期的に蔵書点検・製本などが行われている。製本済雑誌・論文は貸出不可だが、文献等図書の貸出は可能である。所蔵数：製本雑誌約5000冊、図書約2500冊。

・シャワー室

総合研究棟北棟に設けられた更衣室兼シャワー室である。キーロック式で、男子用・女子用に分かれている。

・旧4センター共用会議室

総合研究棟北棟の2階、南棟の3階にある会議室で、旧4センター（旧気候システム研究センター、人工物工学研究センター、空間情報科学研究センター、旧高温プラズマ研究センター）の共通利用となっており、講義や各種セミナー、シンポジウムに利用されている。両室ともテレビ会議システムでの会議が可能である。収容人数：2階会議室42名、3階会議室24名。